

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
508		健康診査事業(負担金分)	01		一般会計	
			04		衛生費	
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	01		保健衛生費	
			01		保健衛生総務費	
担当部課名		青山健康福祉課	102		保健事業	
作成者氏名	奥田充法	連絡先	52-3228	細々目	01	健康診査事業(負担金分)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	青山支所管内の40歳以上の市民	疾病の早期発見早期治療、健康増進、罹患予防に役立てることができる。					
本年度事業内容	基本健康診査の実施を市内の医療機関へ委託した。						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	老人保健法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	34	32	32
委託料			
その他	34	32	32
合計(A+B)	754	752	752
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	754	752	752
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
健康診査事務経費	千円	34	32	32			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
	指標については受診者等が本庁一括管理のため、支所単位で設定できない		目標 ()		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

70歳以上の医療受診者が多い。 生活習慣病改善の必要な40代50代への、啓発が必要である。
--

評価	必要性	4	合併に伴い、旧市町村単位で実施の診査会場を今後統合する必要があるが、各支所や本庁間の交通網が整備されていない現状から、高齢者の受診拡大等を図る観点から検討するべき事項が多いが基本健康診査を実施し健康状態の把握、管理のために必要事業である。	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	3		
	効率性	3		